

2022年2月7日

報道関係各位

フォーネスライフ株式会社

NECソリューションイノベータ株式会社

デジタルヘルスケアサービス「フォーネスビジュアス」

専用アプリにより良い食習慣をサポートする新機能

「栄養アセスメント」を追加

～摂取栄養素の状態を分析・可視化し食習慣の改善を支援～

今の血液で将来の疾病の発症確率を予測する検査サービス(注1)を医療機関の医師を通して提供するフォーネスライフ株式会社(以下、フォーネスライフ)と、NECソリューションイノベータ株式会社(以下、NECソリューションイノベータ)は、デジタルヘルスケアサービス「フォーネスビジュアス(FonesVisuas)」の専用アプリに新機能「栄養アセスメント」を追加し、本日より提供を開始します。

「栄養アセスメント」は、「フォーネスビジュアス」のスマートフォン向け専用アプリ「生活習慣フォロー・改善アプリ」(注2)のメニューの1つで、食生活に関する質問への回答から、現在の栄養摂取量と栄養状態を分析して見える化し、食習慣の改善についてアドバイスします。

【背景】

健康であることは、人々が自分らしく生きるために、また社会活動を行うために大事な要素の1つであり、その維持・増進には栄養・食生活が深く関係しています(注3)。必要な栄養素と個人が摂取している栄養素の差を、科学的なデータに基づいて認識し、健康維持・増進に活用するために、簡便な栄養スクリーニング・モニタリングツールは有効です。

そこで、フォーネスライフおよびNECソリューションイノベータは、健康を意識して食生活を見直したいというニーズに合わせ、一人ひとりに合った栄養対策を提案し、食習慣の改善を支援するため、専用アプリの新機能「栄養アセスメント」を開発しました。

【「栄養アセスメント」の特長】

1. 食習慣に関する質問によりその時々の栄養状態を可視化

身長、体重、年齢等の基本情報と、栄養摂取量を算出するロジックに基づく食生活に関する 6 項目の質問と食品摂取頻度等の 20 項目の質問への回答から、身体・健康の評価と栄養摂取量の分析を行います。これにより、日々の食事を記録することなく、その時点の栄養状態を可視化します。

本機能の開発にあたり、全国国立大学病院栄養部門会議および管理栄養士の監修を受け、東京栄養サミット 2021 公式サイドイベント(注 4)で発表された「食習慣と食品摂取頻度等の質問による栄養摂取量を算出するロジック」を活用しました。

2. 食習慣の改善にむけた栄養アドバイスを提供

身体・健康状態の評価と栄養摂取量の分析結果を踏まえ、個人のその時々の状態に合わせて、栄養素別の摂取量の過不足等、食習慣の改善に向けたアドバイスを行います。これにより、食習慣の自己管理と行動変容を促し、健康状態の維持、改善をサポートします。

食生活に関する質問

完了まで 1/11ページ

あなたの食生活について
教えて下さい

過去3か月間で食欲不振やお腹の調子が悪い（下痢・便秘）、よく噛んで食べられない、食べものを飲み込むのが難しいなどの理由で食事量が減少しましたか？

変わらない・ほとんど変わらない
 時々低下する
 やや低下した
 低下した
 ほとんど食べられない

過去3か月間で精神的ストレスを感じたり、急性疾患にかかりましたか？

なかった
 あまりなかった
 数日程度
 時々
 日常的

過去3か月間で神経症的、メンタルヘルスに関する症状がありましたか？

食生活に関する質問の画面イメージ



栄養状態からの身体・健康の評価結果の画面イメージ



栄養摂取量の分析結果の画面イメージ

ワンポイントアドバイス



あなたの体格は、適正です。前回から体重が維持された状態です。就寝2時間前の食事や菓子類の摂取が習慣づかないように気を付けましょう。食欲不振や消化器症状が続く場合は、かかりつけ医に相談しましょう。食事の速度が速いと、胃に負担がかかったり、肥満に繋がる恐れがあります。食べる速度についても注意しましょう。

ワンポイントアドバイス

- エネルギーが目標量から366.91kcal不足しています。エネルギー摂取が不足しています。全体的に摂取量が少ない傾向にあります。食べやすいものから摂取に努めましょう。
- 脂質が目標量から9.55g過剰です。脂肪の多いお肉やスナック菓子などの摂取は、控えましょう。
- 食物繊維総量が目標量から3.8g不足しています。野菜の摂取量が少ないうえ、野菜には、ビタミンや食物繊維が豊富に含まれています。毎食片手1杯の摂取に努めましょう。

これらの改善を行い、1か月後にもう一度チェックしてみましょう。

次回予定日 2022/02/19

終了

戻る

食事・食習慣のアドバイスの画面イメージ

【価格および販売目標】

「フォーネスビジュアス」企業・団体向け(サブスクリプションモデル)：

従業員 1 人あたり月額 300 円～ (注 5)

※新機能を含む専用アプリの利用権も含む

「フォーネスビジュアス」一般のお客さま向け：

価格は提携医療機関(注 6)ごとに異なります。

販売目標：一般のお客さま向け、企業・団体向け合わせて 4 年間で 300 万人の利用を目指します。

フォーネスライフおよび NEC ソリューションイノベータは、本サービスを通して、"今"と"将来"の健康状態、病気にかかるリスクを分かりやすく可視化し、個々に合った改善策を提案することで、人々の健康を支えるとともに、"当たり前"に病気を予防できる未来の実現を目指していきます。

以上

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本サービスは、特許出願済の技術を採用しています。

(注 1)約 7,000 種類のタンパク質を一度に測定する SomaLogic 社の技術を活用した、日本で初めての検査です。心筋梗塞や脳卒中などの疾病と血中タンパク質の関係性を明らかにするため、幅広い分野の専門家の協力を得ながら、国内外の研究データを活用しています。複数のタンパク質を総合的に評価することで、1 つ 1 つを個別に評価するだけでは分からなかった、"今と未来の病気や生活習慣病のリスク"を可視化し、医療機関の医師を通してご提供します。

※SomaLogic(ソマロジック)社の解析技術を活用した検査は、日本国内ではフォーネスビジュアスが初めてかつ唯一です。

※本検査は、個人が医療機関を受診することで利用いただけます。検査結果は、医療機関の医師の診療として個人に提供されます。

(注 2)アプリは、利用者の生活習慣の改善、健康意識の向上を目的としており、疾病の予防、診断、治療等を目的とするものではありません。

(注 3)出典：厚生労働省ホームページ「栄養・食生活」
https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21_11/b1.html

(注 4)栄養サミット公式サイドイベント
子供からお年寄りまで、最適な栄養を Optimal nutrition from children to the elderly
(主催：全国国立大学病院栄養部門会議 後援：一般社団法人国立大学病院長会議、公益社団法人日本栄養士会 協力：日本電気株式会社)
https://www.mofaj.go.jp/mofaj/ic/ghp/page24_001519.html#section3

(注 5)年間契約ですが、毎月利用者数の増減が可能です。従業員数や採血による検査の受診者数等により価格が変わります。一定割合の従業員(「50 人ごとに 1 人」等)において採血による検査を利用できます。採血による検査利用時に、受診医療機関に対する別途の費用が掛かる場合があります。

(注 6)提携医療機関は以下でご確認ください。
https://foneslife.com/service/diseaserisk_measurement/

【参考】フォーネスライフの概要

会社名	フォーネスライフ株式会社 (FonesLife Corporation)
所在地	東京都中央区日本橋本町三丁目 8-3
代表者	代表取締役 CEO 江川 尚人
資本金	200 百万円(NEC ソリューションイノベータ 100%)
事業内容	血中タンパク質測定 健康状態の測定およびその改善に係るサービス事業 関連する情報関連サービスの提供 など
URL	https://foneslife.com/

<「フォーネスビジュアス」一般のお客様向けについて>
URL : https://foneslife.com/service/diseaserisk_measurement/

<「フォーネスビジュアス」企業・団体向け(サブスクリプションモデル)について>
URL : <https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/sl/fonesvisuas/>

<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>
フォーネスライフ マーケティング本部
E-Mail : contact@foneslife.com

NEC ソリューションイノベータ デジタルヘルスケア事業推進室
E-Mail : pbdh-healthcare-contact@nes.jp.nec.com

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

フォーネスライフ 広報事務局

TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788 E-Mail : pr@netamoto.co.jp
担当 : 小室 (携帯 : 090-5537-8309) 担当 : 小林 (携帯 : 080-3498-2239)

NEC コーポレートコミュニケーション本部 広報室 野本
電話 : 080-1378-6573
E-Mail : press@news.jp.nec.com

＼Orchestrating a brighter world

NEC は、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に發揮できる持続可能な社会の実現を目指します。
<https://jpn.nec.com/profile/vision/>